

解析学 II 解答例

2016.04.11

■ 実数 x_1 を適当に与えて、数列 $\{x_n\}$ を

$$x_{n+1} = 2x_n + 2^n, \quad n = 1, 2, 3, \dots$$

により定義するとき、一般項 x_n を求めよ。

(解) $x_n = 2^n y_n$ とおくと、 $y_1 = x_1/2$ であり、

$$y_{n+1} = \frac{x_{n+1}}{2^{n+1}} = \frac{2x_n + 2^n}{2^{n+1}} = \frac{x_n}{2^n} + \frac{1}{2} = y_n + \frac{1}{2}, \quad n = 1, 2, 3, \dots$$

がみたされるので、数列 $\{y_n\}$ は公差 $1/2$ の等差数列である。したがって、

$$y_n = y_1 + \frac{1}{2} \cdot (n - 1), \quad \text{つまり, } x_n = (x_1 + n - 1) 2^{n-1}$$

である。 ■